

未来をひらくはたちのつどい・選挙に関するアンケート調査(結果報告)

1 調査目的 新成人の政治や選挙に対する関心やこれまでの選挙への投票参加などを聞き取るにより、新成人一人ひとりに政治や選挙の重要性を認識してもらうとともに、今後の若年層への啓発活動の参考にする。

2 調査日時 日時 平成30年1月8日(月・祝) 午前10時から10時15分
 及び場所等 場所 武蔵野市民文化会館
 啓発物品 使い捨てカイロ

3 調査項目 設問1 政治や選挙への関心
 設問2 選挙への投票参加度
 設問3 投票に行かなかった理由
 設問4 新有権者カードによる選挙参加意識
 設問5 20歳代の投票率低下について

4 当日参加した新成人数 675名

5 回収数 80名

6 回答結果

設問	選択肢	回答数	回答数/調査数	計	その他の内容
1 普段から政治や選挙に関心を持っていますか。	普段から関心を持っている	34	42.5%	80	/
	選挙の時には関心を持っている	26	32.5%		
	あまり関心を持っていない	20	25.0%		
	無回答	0	0.0%		
2 今年度行われた選挙のうち、あなたが投票に行った選挙はどれですか。	東京都議会議員選挙	47	58.8%	162	/
	武蔵野市長選挙	55	68.8%		
	衆議院議員選挙	53	66.3%		
	その他の選挙	1	1.3%		
	投票に行った選挙はない	5	6.3%		
	無回答	1	1.3%		
3 投票に行かなかった選挙のある方に伺います。理由はなんですか。(該当者40名)	時間がなかったから	13	32.5%	41	<ul style="list-style-type: none"> ・地方にいるため ・市民でないため ・不在者投票の手続きの時間がなかったため
	選挙で政治や暮らしがよくなると思わなかったから	1	2.5%		
	適切な候補者がいなかったから	3	7.5%		
	投票所に行くのが面倒だったから	3	7.5%		
	自分が投票しなくても選挙結果に影響がないと思ったから	2	5.0%		
	その他	5	12.5%		
	無回答	14	35.0%		
4 明るい選挙推進協議会では武蔵野市で選挙権を得た方に新有権者カードを送っています。カードを見て、投票に行こうと思いましたか。	思った	9	11.3%	80	/
	思わなかった	3	3.8%		
	カードを受け取っていない	5	6.3%		
	カードを受け取ったかどうか覚えていない	48	60.0%		
	無回答	15	18.8%		

設問	回答
<p>5 20代の投票率の低下についてどう思いますか。若い人に投票に行ってもらうためにはどうしたらよいと思いますか。</p>	<p>20代の全体投票率が日本を変えるとは思わない(有権者全体の問題)</p> <p>投票したいと思う候補者がいないから</p> <p>責任を感じる</p> <p>一般社会のことがわからないから選挙に関心がない</p> <p>意識の問題</p> <p>この先不安である</p> <p>積極的に参加した方が良い</p> <p>参加しなければ自分の意見を伝えられない</p> <p>投票することでメリットを感じないのではと思う。しかし、自分はあるべく選挙に行っている。</p> <p>選挙自体がわからない。認識不足かな</p> <p>20代の意識だけではなく、全体の意識の変化が必要</p> <p>投票率が悪いので危機感を煽ると良い</p> <p>投票率の低下について、選挙で政治が変わる実感を得られると良いのではないか</p> <p>選挙に関する教育の充実(ニュース等含む)</p> <p>友達と誘い合って投票に行くといい。声掛けが必要</p> <p>関心を持つことが大事</p> <p>候補者の面白い情報を得られたらより興味をもつことができる</p> <p>投票所に興味を持てる何かがあると良い</p> <p>インターネット投票の導入</p> <p>成人式近くに選挙を行ったらどうか</p> <p>Twitterで流す</p> <p>制度ややり方をもう少しわかりやすくする</p> <p>もっと選挙アピールしたほうが良い</p> <p>不在者投票の期間をもっと長くすると投票率が上がるのではないか</p> <p>若者向けの政策・公約を作る</p> <p>大学内の投票所を増設した方が良い</p> <p>芸能人(有名人)の協力</p> <p>YouTube・スマートフォンの活用</p>
計	52件